

＜お知らせ＞

平成29年度二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金 (廃熱・湧水等の未利用資源の効率的活用による低炭素社会システム整備推進事業) 対象事業者の3次公募について

一般社団法人温室効果ガス審査協会ASSET事業運営センターでは、環境省から平成29年度二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金（廃熱・湧水等の未利用資源の効率的活用による低炭素社会システム整備推進事業）の交付決定を受け、事業者の公募を行いました。引き続き3次公募を実施いたします。

1. 事業概要

一度整備されると長期にわたりCO₂排出のロックインが懸念される社会システムについては、構築のタイミングで低炭素型のものへと変更することが必要です。その際、地域の未利用資源（熱・湧水等）の利用及び効率的な配給システム等、地域の低炭素化や活性化を推進するインフラ整備における設備等の導入経費を支援するものです。

また、財政上の理由から既存設備を限界まで使用することは、コスト及びCO₂排出量増大のみならず、一層経費を圧迫し、設備投資ができないという悪循環を生じさせています。このような場合、設備全体ではなく、エネルギー効率に寄与する部品・部材に着目することにより部分的な改修・調整を行ってエネルギーをコスト効率的に活用し、CO₂の削減に直結する各種施設や設備の部品の交換・追加を行うのに必要な経費を支援するものです。

2. 公募詳細

(1) 3次公募事業

① 地域特性に応じた低炭素型インフラ整備モデル・実証事業

ア. 地域の未利用資源等を活用した社会システムイノベーション推進事業

(略称：『社会SI』)

イ. 低炭素型の融雪設備導入支援事業 (略称：『融雪』)

ウ. LNG発電の高効率低炭素化促進事業 (略称：『LNG』)

エ. 地域熱供給促進支援事業 (略称：『熱供給』) 未利用資源・コスト効率的活用に向けた設備の高効率化改修事業

ア. 設備の高効率化改修を行う事業 (略称：『設備』)

(2) 公募要領・応募様式

詳細については、下記公募要領・応募様式をご確認ください。

[→公募についてはこちら。](#)

(3) 公募説明会

3次公募では公募説明会は行いません。

3. 3次公募期間

平成29年9月1日（金）～平成29年9月22日（金）15時必着

4. 3次採択結果・採択者説明会（予定）

3次採択結果：平成29年10月下旬頃発表

採択者説明会：実施いたしません。

5. 公募に関するお問い合わせ

電子メール以外でのお問い合わせはできませんのでご注意ください。

公平性を期すため、問い合わせ期間を設けております。

1	問い合わせ期間	平成29年9月1日（金）～9月15日（金）15時まで
2	公募質問票	未利用資源活用質問票 (Excel ファイル) 公募の内容に関して質問のある方は、質問票に必要事項と質問内容を記入し、メール送付先に添付送信。
3	メール送付先	mry@gaj.or.jp
4	メール件名	未利用 質問（御社名）

以上